

ICD と DSM

| | ICD-○ | DSM-○ |
|-----|--|--|
| 名称 | <p>疾病及び関連保健問題の国際統計分類 略称：国際疾病分類 英：International Statistical Classification of Diseases and Related Health Problems、英略称：International Classification of Diseases. →ICD</p> | <p>精神疾患の診断・統計マニュアル 英：Diagnostic and Statistical Manual of Mental Disorders) →DSM</p> |
| 作成 | 世界保健機関 (WHO) | アメリカ精神医学会 |
| 内容 | 死因や疾病の国際的な統計基準として公表している分類。 | 精神医学の研究者等が使用する、精神疾患の基本的な定義などを示したマニュアル。 |
| 目的 | <p>疾病全般が対象 死因や疾病の統計などに関する情報の国際的な比較や、医療機関における診療記録の管理などに活用される。</p> | <p>精神疾患のみが対象 アメリカ精神医学会が作成したマニュアルだが、現在は国際的に利用されるようになり、日本でも精神疾患の診断に用いられている。</p> |
| 最新版 | ICD-11 (2022年1月1日発効) | DSM-5 (2013年5月18日公開) |